



交差点進入前～交差点内の構え

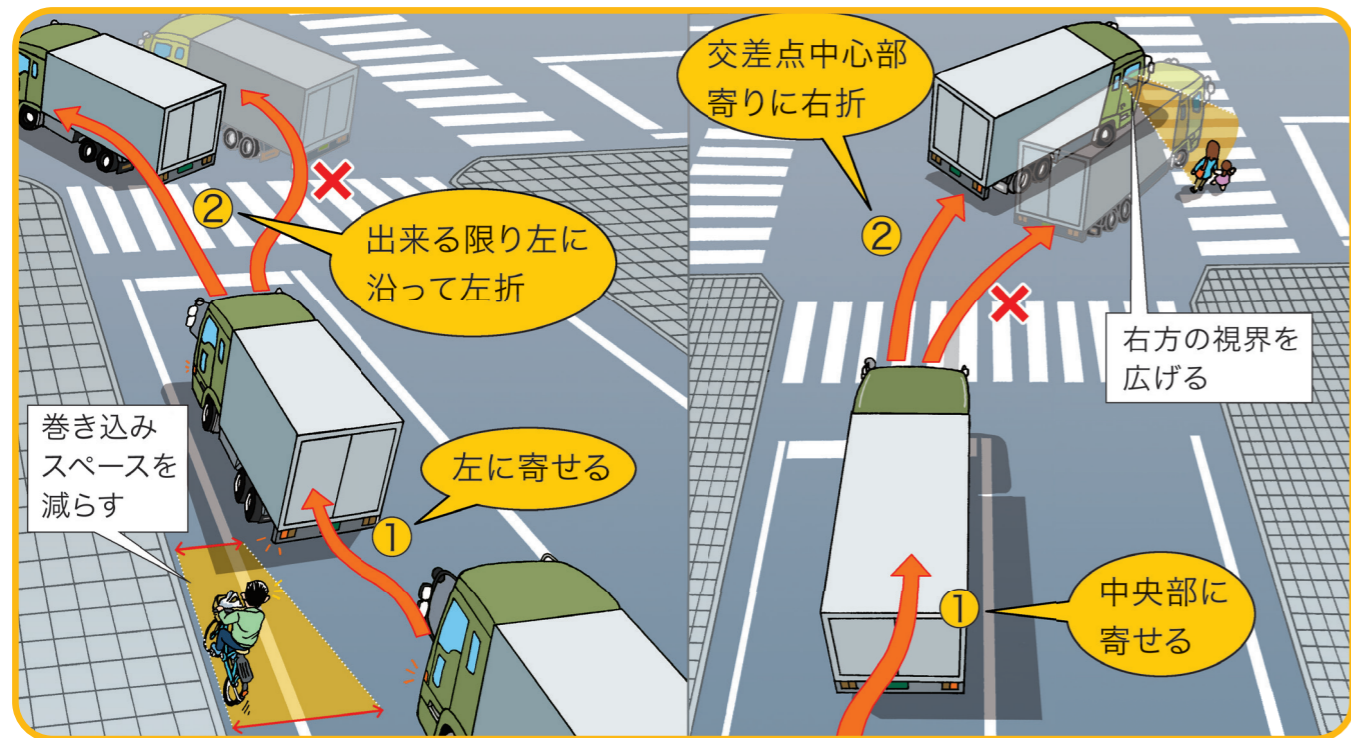
適切な軌跡で 右折する・左折する

防止する要因

安全確認する
時間がない、少ない

わき見

相手のすり抜け



具体的な取組

- 交差点手前 30m の地点でウインカーを出す。
- 左折時 左側にできる限り寄り、大回りにならないような軌跡で進行する。
- 右折時 道路中央部にできる限り寄り、交差点中心部の内側を小回りにならないような軌跡で進行する。



このような状況下で
事故が起こる可能性があります。

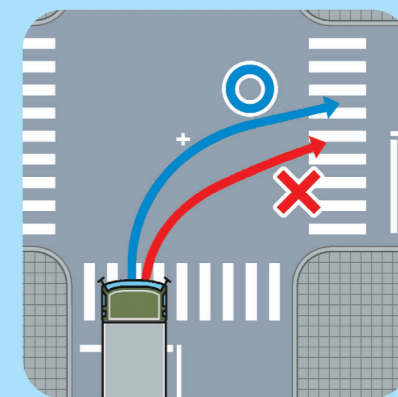
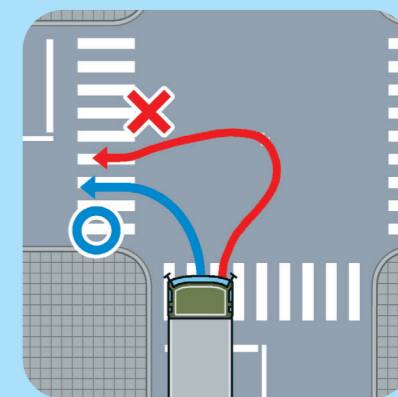
事故状況

- 交差点の直前でウインカーを出して曲がろうとしたところ、左後方からの二輪車と接触した。
- 左折時に左寄せをしなかったら、隙間をすり抜けて直進する二輪車と接触した。
- 小回りで右折したところ、右方からの歩行者に接触した。

そのため、適切な軌跡で右折する・左折します。
具体的には、下記のとおりです。

具体的な取組

- 1 交差点手前 30m の地点でウインカーを出す。
- 2 左折時 左側にできる限り寄り、大回りにならないような軌跡で進行する。
- 3 右折時 道路中央部にできる限り寄り、交差点中心部の内側を小回りにならないような軌跡で進行する。



※小回りにならないようにすることで、認知のための環境を作る。(時間確保、視界確保等)

参考 トラック交差点事故防止マニュアル～交差点事故撲滅キット～
<http://www.jta.or.jp/kotsuanzen/anzen/kousaten-jikobousi.html>

